研究専念期間取得申請書

殿

1. 取得希望期間

3. 取得希望理由

 研修実施機関・住所 (機関名・国/都市)

申	請者							
	<u>所</u>	属						
	職	名						
	氏	名						
	<u>生</u> 年	月日		年	月	日:	*年齢	才
			*は	取得希望	望年度の	4月	1 日現在	の年齢
	年	月	日	~		年	月	日
□本学のみ		□本学	之以夕	外のみ		本学と	上本学以	以外

4. 研究計画

(日程表を添付すること)

5. 研究専念期間中の授業の措置	(全ての担当予定科目への対応について記載すること。)
※非常勤講師枠希望数 枠	
【 年度春学期】	【 年度秋学期】
2 77 空事を地間中にな出のとう	
6. 研究専念期間中に任期のある	
委員会等の措置	
7. 6月以上の研修歴	
1. 0月8年初原准	
	1. 辞退する。
8. 非常勤講師枠が措置されない	1. 前足/ 3。 2. 取得を希望する。
場合の対応	3. その他(内容を具体的に記載する。)
(いずれかの番号を○で囲むこと)	or contacting the same of the
and the Fall man to the total and	
9. その他【特別な事由による	
兼業等 (兼業は原則認めない)】	
	【講座主任又は分野主任】
10. 所属している講座主任又は	
分野主任(機構所属教員にあっ	
ては当該機構長。ただし、セン	0000
ターの業務を担当する教員にあ	【教室主任】
ってはセンター長。)、教室主任	13V±T-1-1
等(教室に所属しない機構所属	
教員は記載不要)及びプロジェ	0000
クト長(学内プロジェクトに参	【プロジェクト長】
加している場合)の意見	
	0000

東京学芸大学長 殿

上記のとおり推薦いたします。

年 月 日

0000

東京学芸大学長 殿

研究成果報告書

申請者

<u>所</u>	属				
職	名				
氏	名				
生年月	月日	年	月	日 年齢	才

- 1. 研究期間 年 月 日~ 年 月 日
- 2. 研究実施機関
- 3. 研究の状況及び成果 別紙のとおり (様式任意)
- 4. 研究成果の公表の方法 別紙のとおり(様式任意)
- 5. その他参考となる事項